

· 学生用书 ·

とうだいだいがくにほんご

当代大学日语

4

总主编◎吴 侃
主 编◎周异夫

中 级 下

总主编 吴 侃
主 编 周异夫
副主编 胡建军 柳晓东
编 者 (以姓氏笔划为序)
于海霞 文立影 周异夫
周晓靚 胡建军 柳晓东
曾婷婷

とうだいだいがくにほんご
当代大学日语4
中级下

华东师范大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

当代大学日语. 4/周异夫主编. —上海: 华东师范大学出版社, 2009

ISBN 978-7-5617-7109-9

I. 当… II. 周… III. 日语—高等学校—教材
IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2009)第 121441 号

当代大学日语 4(中级下)

总 主 编 吴 侃
主 编 周异夫
责任编辑 李恒平 孔 凡
审读编辑 孔 凡
责任校对 陈 红
装帧设计 黄惠敏

出版发行 华东师范大学出版社
社 址 上海市中山北路 3663 号 邮编 200062
电话总机 021-62450163 转各部门 行政传真 021-62572105
客服电话 021-62865537(兼传真)
门市(邮购)电话 021-62869887
门市地址 上海市中山北路 3663 号华东师范大学校内先锋路口
网 址 www.ecnupress.com.cn

印 刷 者 上海市崇明县裕安印刷厂
开 本 787×1092 16 开
印 张 11
字 数 191 千字
版 次 2009 年 11 月第 1 版
印 次 2009 年 11 月第 1 次
印 数 3100
书 号 ISBN 978-7-5617-7109-9/H·488
定 价 36.00 元(含光盘)

出 版 人 朱杰人

(如发现本版图书有印订质量问题,请寄回本社客服中心调换或电话 021-62865537 联系)

前言

近年来,在全球化的大背景下,中日两国文化、经济、人员交流更加频繁,同时,日资企业对我国的投资进一步加快。这些都直接导致了对于日语人才需求的极大、快速的增加。除了日语专业毕业生的需求导致专攻日语的学生成倍增加外,对其他专业学生掌握一定程度日语的要求也越来越高。其他专业的学生掌握了一定程度的日语,不仅其本人就业更加容易,也能够更好地发挥其专业特长和能力。

针对这种情况,各大学普遍开始开设或增加日语二外课程。但是,现有的教材大多适用于社会培训或一外的学习者,缺少适合二外学习者的教材。本教材就是在这种情况下编写的。在编写中,特别注重了下列几点。

1. 本教材主要针对大专院校中零起点学习日语二外的学生。鉴于各校教学时间不同,本教材分为4册,每册15课,教学一个学期60学时。开课一学年的学校可使用教材的第一、第二册,开课两个学年的学校可使用全部4册。

2. 鉴于二外的学习与专业日语学习,乃至一外日语学习在课时、学习目的、要达到的目标等方面有很多不同,本教材重在打好基础,以便在将来根据需要可进一步学习。

3. 本教材严格按照新版《大学日语二外教学要求》编写。除了词汇、语法等与《大学日语二外教学要求》一致外,尤其注重其中关于对于日本社会文化的介绍和理解的内容。教材中侧重对日语知识的学习和对日本文化社会的理解,以使学习者在学习日语的同时,掌握相应的日语的知识,了解日本社会文化。也惟有如此才能真正掌握日语。

4. 内容上注重实用性,听说训练充分做到让学生容易开口说,避免“哑巴日语”,以在学过的范围内能够实现一定的交流。特别是对于中国学生的弱项——听力,在开始阶段就给予充分重视,每课均安排听力练习内容,以在有限的课时内,尽量提高听力水平,争取听力与阅读理解等能力保持均衡发展,共同进步。

本教材适用于各类日语二外课程的学习。包括本科生的二外日语课、作

为通识课的二外日语课,尤其是近年来迅猛增加的英语专业学生的二外日语课等等。

本教材的编写,因为时间仓促,缺点错误在所难免,欢迎使用者提出批评意见。

编 者

2008年9月

编者说明

本册教材的构成

本册教材共有 15 课。附录包括总词汇表、语法索引以及两套综合考题。

各课组成

本教材各课由以下内容组成：

- 1 单词表 I：汇总短文及会话中所出现的生词，标注读音、声调、词性和中文释义。
- 2 语法与句型：精要解释重点语法项目。
- 3 单词与表达：解释课文中出现的重点单词和常用的表达方式。
- 4 练习 I：对课文中的重点学习项目的强化练习。
- 5 练习 II：对课文中的重点学习项目的听力练习和应用练习。
- 6 单词表 II：对课文以外的语法与句型以及练习等中出现的单词进行汇总，形式同单词表 I。
- 7 日语知识/阅读文：分别介绍日语相关知识和日本社会文化知识。

本册教材的缩略语

名……名词	专……专有名词	副……副词	连体……连体词
接……接续词	感……感叹词	助……助词	助词……助动词
数……数词	代……代词		
五……五段活用动词	一……一段活用动词	变……变格动词	
他……他动词	自……自动词	形……形容词	形动……形容动词

本册教材的符号

① ② ③ ④ ⑤……声调符号

V……动词 N……名词 A……形容词 AN……形容动词 ADV……

副词

目 录

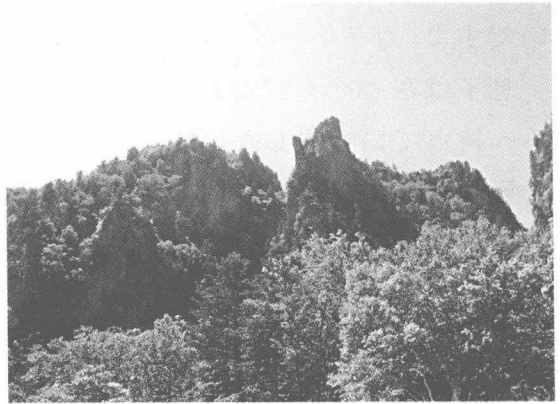
第一課	うばすて山	1
第二課	一男君の将来	10
第三課	私の見た日本	20
第四課	こんなにあるぞ 富士山	30
第五課	日本人の旅の楽しみ——温泉	39
第六課	あたりまえのこと	48
第七課	小林さんの日記	58
第八課	暮らしをささえる流れ	67
第九課	単身赴任に関する諸問題	78
第十課	日本の家の特徴——木と土と紙で作った家	88
第十一課	ステレオタイプって何か	99
第十二課	非行問題	111
第十三課	英青年受け入れ学んだ	122
第十四課	いじめについて	135
第十五課	地球が危ない	144

第一課

うばすて山

昔々、あるところに、山に囲まれた小さな国がありました。その国には、「60歳になった年寄りには、山に捨てなければならない」という決まりがあって、人々はその山を「うばすて山」と呼んでいました。

さて、その国に、親孝行な息子が母親と二人きりで暮らしていました。ある年、とうとう母親が60歳になってしまい、息子は母親を山へ捨てに行かなければならなくなりました。この決まりをやぶった者には、とてもきびしい罰が与えられます。息子は泣きながら母親を背負って、山へ向かいました。



山の奥まで来ると、息子は背中でパキッパキッと、木の枝を折る音がするのに気が付きました。何をしているのか息子が尋ねると、母親は言いました。

「おまえは私を捨てたら、一人で家に帰らなければならない。おまえが道に迷わないように、道しるべをつけているんだよ。」

息子は、こんなときまで息子の心配をしてくれる母親のやさしい言葉を聞くとたまらなくなっていて、そのまま母親を連れて家に戻りました。そして、床下に穴を掘って、誰にも見つからないように母親をそこに住まわせることにしました。

それから数日して、この国に大変なことが起きました。隣の国の殿様が

「灰のなわを持ってこい」と、難しい謎を出してきたのです。この謎が解けなければ、この国は隣の国にほろぼされてしまいます。困った殿様は、国中の人人々にこのなぞを解くよう命令しました。

息子は、さっそく物知りの母親に相談してみると、母親は言いました。

「それは簡単なことですよ。かたいなわを編んで、塩水につけるんだよ。それが乾いたら、そのまま燃やせば灰のなわができるよ。」

息子は言われたとおりにやってみると、なるほど、灰のなわができあがりました。さっそく息子が殿様の所に持っていくと、殿様は感心して言いました。「すばらしい。実は、また謎が出されたのだ。叩かなくても鳴る太鼓を作ることはできるか。」

息子は、すぐに家に帰って、母親に相談しました。

「それも簡単なことですよ。蜂をつかまえて、太鼓の中に入れておけばいいですよ。」

息子はさっそく言われたとおりに太鼓の中にはちを入れて、殿様のところへ持っていきました。

殿様は、隣の国の殿様に出された謎が二つとも解けたので大喜びです。そして、息子が望むものは何でもあげようと言いました。そこで、息子は恐る恐る言いました。

「実は、殿様。この二つの謎を解いたのは、私の母なのです。殿様は、年寄りにはみな山に捨てよう決まりを作りました。しかし、年寄りはとても物知りです。年寄りの知恵は、私たち若い者がとてもかなうものではありません。」

それを聞いた殿様は、深く反省しました。そして、これからは年寄りを大事にするよう、新たな決まりを作ったのでした。

生词表 I

昔々(むかしむかし)①	[名]	很久以前
捨てる(す)①	[他一]	丢弃, 抛弃
決まり(き)①	[名]	规定, 决定



姥(うば)①	[名]	老太婆,老婆婆
親孝行(おやこうこう)③	[名・形动]	孝敬父母,孝子
きり①	[助]	只,就
暮らす(く)①	[自五]	生活,过日子
とうとう①	[副]	终于,到底,终究
やぶる②	[他五]	弄破,撕破,破坏
きびしい③	[形]	严格,严重
罰(ばつ)①	[名]	处罚,惩罚
背負う(せお)②	[他五]	背;背负,担负
奥(おく)①	[名]	里头,内部
背中(せなか)①	[名]	脊背,脊梁
パキッパキッと⑤	[副]	(树枝折断声)啪啪的
枝(えだ)①	[名]	树枝
折る(お)①	[他五]	折断,弯曲
おまえ①	[名・代]	你
道しるべ(みち)③	[名]	路标
たまらない①	[形]	难以形容,难以忍受,……不得了
そのまま④②	[名・副]	就那样,照原样
床下(ゆかした)①	[名]	地板下面
掘る(ほ)①	[他五]	挖掘,刨
住まう(す)②	[自五]	居住
数日(すうじつ)①	[名]	数日,几天
殿様(とのさま)①	[名]	老爷,大人
灰(はい)①	[名]	灰
なわ②	[名]	绳子
なぞ①	[名]	谜,谜语
解ける(と)②	[自一]	解除,解开;明白
ほろぼす③①	[他五]	使……灭亡
塩水(しおみず)②	[名]	盐水
乾く(かわ)②	[自五]	干,干燥
燃やす(も)①	[他五]	燃烧
できあがる①④	[自五]	做完,做好
叩く(たた)②	[他五]	敲打,捶,打

鳴る(な)①	[自五]	鸣,响
太鼓(たいこ)①	[名]	鼓,大鼓
蜂(はち)①	[名]	蜂,蜜蜂
つかまえる①	[他一]	抓住,逮住
大喜び(およろこ)③	[名]	非常高兴
恐る恐る(おそ・おそ)④	[副]	战战兢兢,恭恭敬敬
知恵(ちえ)②	[名]	智慧
かなう②	[自五]	比得上,赶得上
反省(はんせい)①	[名・他サ]	反省
新た(あら)①	[形动]	新的,重新



语法与句型

1. きり

助词。接在名词之后,用于表示范围的限定,可译为“只有”、“仅仅”。

- 二人きりで話し合った。/就我们两个人进行了谈话。
- 見て。残ったお金はこれきりよ。/你瞧,剩下的钱就这么一点点啦。
- 残ったのは私ひとりきりだった。/只剩下我一个人。

2. ～よう(に)

接在动词终止形之后,后接“言う”、“伝える”、“命じる”等动词,表示间接引用动作行为的内容。

- すぐ家に帰るように言われた。/被告知要马上回家。
- 戻りましたら、家に電話するようお伝えください。/请转告他回来后给家里打个电话。
- これから遅刻しないように注意しておいた。/我已经提醒过今后不要迟到。

3. ～のだ

接在动词连体形之后,表示说话人对对方提出希望或要求,语气加强时接近于命令或禁止。在口语中常音变为“んだ”。

- みんなも早くここから出ていくんだ。/大家也快点离开这里。
- よく働いて、お金をたくさんためるんだよ。/要好好干活,多攒些钱。
- 食事の前には手を洗うのだよ。/吃饭前要洗手啊。

4. とおり(に)

名词。接在动词连体形或“名词+の”后,表示后面的行为完全按照前面所述的方式进行,可译为“正如”、“按照”。

- 私の言うとおりに繰り返して言ってください。/请按我所说的重复说一遍。
- 先生の奥さんは私が想像していたとおりの美人だった。/老师的夫人正如我想象的是一个美人。
- 子供も大きくなると、親の思うとおриにはならない。/孩子一大,就由不得父母了。

5. とも

接尾词。接在具有复数意义的名词或数词后面,表示提及到的全部事物,可译为“……都”。

- おかげさまで、二人とも元気だ。/托您的福,两个人都很健康。
- バレーボールでは男女チームとも優勝した。/排球男女队双双获得了冠军。
- 大山さんは、大学で英語とフランス語を勉強したが、両方ともたいへん上手だ。/大山在大学里学过英语和法语,而且两者都很棒。



単語与表达

1. 決まり

名词。可译为“规定”、“决定”。

- 決まりに従う。/遵守规定。
- 学生は学校の決まりを守らなければならない。/学生必须遵守学校的规定。
- チップはべつにいくらという決まりはない。/小费并没有规定要给多少。

2. さて

接续词。表示要转换话题或要采取下一步行动。是比较郑重的表达方式,可译为“那么……”。

- さて、そろそろ行こうか。/那么,咱们该出发了吧。
- さて、話はかわりますが。/下面,换一个话题。
- なべに水を入れます。さてそこで、そのなべを火にかけて10分ぐらい熱します。/在锅里放上水,然后把锅架在火上加热10分钟左右。

3. とうとう

副词。可译为“终于”、“到底”、“终究”、“结局”。

- とうとう雨になった。/到底还是下起雨来了。
- 3時間待ったが、彼はとうとう来なかった。/等了三小时,他终究还是没来。
- 忙しくて、その映画はとうとう見に行けなかった。/因为太忙,最终没能去看那部电影。

4. たまらない

动词“たまる”的否定形式,也可作形容词用。表示无法忍耐、难以形容的意思,也可以接

在形容词、形容动词的连用形后,可译为“……得不得了”、“太……”等。

- そんなにお金がかかってはたまらない。/那么费钱可受不了。
- 日本の秋がたまらなく好きだ。/非常喜欢日本的秋天。
- 入学試験に合格したときはうれしくてたまらなかった。/入学考试合格的时候简直太高兴了。

5. そのまま

表示某种状态保持原样不变或一直持续下去。可译为“照原样”、“就那样”。

- そのままの状態にしておいてください。/请保持原有状态。
- そのままでいい。/就那样就可以了。
- 帰ってくるとそのまま寝てしまった。/一回来就睡了。

6. する

自动词。表示时间经过、度过的意思。

- あと1年したら、この子も中学生になる。/再过一年,这个孩子也上中学了。
- あの人はあと20分ぐらいすれば来ると思う。/我想他再过20分钟就会来了。
- 五分もすれば戻りますので、しばらくお待ちください。/他再过5分钟就回来了,请稍等片刻。

7. ～中

接尾词。接在表示时间或场所的名词之后,表示“在其整个范围之内”或“在此期间内一直都……”。

- 国中の人がそのニュースを知っている。/全国人都知道那则新闻。
- 学校中にうわさが広まった。/风言风语传遍了整个学校。
- 家の前は年中、道路工事をしている。/我家前面,一年到头都在搞道路施工。

8. なるほど

副词。可译为“诚然”、“的确”、“果然”、“怪不得”。

- なるほど先生の言ったとおりだ。/老师说的果然不错。
- なるほど落第するわけだ。/怪不得考不上。
- 東京はなるほど人が多い。/东京果然人多。

练习 I

一、本文を読んで次の質問に答えなさい。

1. その山が「うばすて山」と呼ばれていたのはなぜなのか。
2. 山の奥へ行く途中に、母親はなぜ木の枝を折ったのか。
3. 母親はどのようにして二つの謎を解いたのか。



二、次の()の中に適当な平仮名を入れなさい。

1. 試験()合格したのは三人()()だ。
2. 祖父母()()百歳()()生きた。
3. 両国()()そのこと()強く反対した。
4. 谷川が橋の下()さらさら()流れていく。
5. 彼女はよく考え()しないで、思いついたこと()そのまま口()出す。

三、次の枠の中から適当な言葉を選んで _____ に入れなさい。

さて とうとう とおり そのまま なるほど

1. 最後のお金も _____ 使ってしまった。
2. _____ の状態にしておいてください。
3. _____、次に何をしようかな。
4. 「おもしろいからぜひ読んでみろ。」と父が言っていたが、_____ この本はおもしろい。
5. 教えた _____ にやってご覧なさい。

四、次の文を完成しなさい。

1. 隣の人に _____ ように頼んだ。
2. 実際にやる前に _____ のだよ。
3. _____ 時は、うれしくてたまらなかった。

五、次の言葉を使って短文を作りなさい。

1. 恐る恐る
2. ～中
3. なるほど



練習Ⅱ

一、録音を聞いて次の質問に答えなさい。

1. 高齢化率が14％に達したのは何年か。
2. 超高齢社会とはどういう社会を指すか。
3. 予測によると、日本の超高齢社会はいつ到来するか。

二、次の文を日本語に訳しなさい。

1. 社长说的果真没错。
2. 无论如何也要干。
3. 夫妇两人都是大学的教授。
4. 剩下的水只有这些了呀。

生词表Ⅱ

遅刻(ちこく)⑩	[名・自サ]	迟到
繰り返す(く・かえ)③⑩	[自他五]	重复,反复
大山(おおやま)⑩	[专]	大山(姓氏)
従う(したが)⑩③	[自五]	跟随,服从,遵从
チップ①	[名]	小费
なべ①	[名]	锅
熱する(ねっ)⑩③	[自他サ]	发热,加热
状態(じょうたい)⑩	[名]	状态,情况,情景
うわさ⑩	[名]	流言,风言风语
年中(ねんじゅう)①	[名]	全年,一年到头
落第(らくだい)⑩	[名・自サ]	不及格,留级
百歳(ひゃくさい)④	[名]	一百岁
谷川(たにがわ)⑩	[名]	溪流,溪涧
さらさら①	[副]	(水声)哗哗
思いつく(おも)④⑩	[他五]	(忽然)想出,想起
高齢化(こうれいか)⑩	[名]	高龄化,老龄化
達する(たっ)⑩	[自サ]	到达,达到
予測(よそく)⑩	[名・他サ]	预测,预料
超～(ちょう)	[接头]	超,超级
到来(とうらい)⑩	[名・自サ]	来到



阅读文

学生のクルマ、本当に必要か。

最近の大学生の間では、自分の車を乗り回すのが、ごく一般的になっているようです。私の友人も、ほとんど車を持っていますし、特に交通の不便な場所に住



んでいるわけじゃない人でも、大学まで車に乗って来ているようです。

車は学生の必需品なのでしょうか。「車があるとカッコいい」「車がないやつは遅れている」と言った風潮に流されているのではないのでしょうか。

あるいは、車がないと遊びの範囲が限られ、友達や恋人との付き合いが限られるといったことがあるのかも知れません。

「助手席に彼女を乗せてドライブしたい」という気持ちも分からない訳ではありません。が、車がなくても、出来ることはたくさんあるのではないのでしょうか。

車というのは、そのものを買うときに支払う代金だけでなく、保険料、ガソリン代、アクセサリーなど、あれやこれやで結構お金がかかるんじゃないのでしょうか。

そのぐらいのお金はアルバイトで稼げるとしても、なんとなくバカらしいような気がしてしまいます。



注釋：

助手席(じょしゅせき)：副司机座位，助手座位

ガソリン：汽油

アクセサリー：(机器等的)附属品，附件，零件

あれやこれや：这个那个，这呀那呀



第二課

一男君の将来

ニューヨークにある日本の銀行で、田中さんという日本人が働いている。以前は東京で仕事をしていたが、五年前に銀行からニューヨークに行って仕事をしてくれ、と言われ、家族と一緒にニューヨークに来た。最近は英語も上手になり、ニューヨークというアメリカの大都会にも慣れてきたが、現在子供の教育のことで、非常に困っている。一男君という十五才の息子さんがいて、もうすぐ彼の教育について、大きな決断を下さなければならないのだ。田中さんの家族が一男君の将来についてどういうふうに考えているか、一人一人の考えを詳しく見ることにする。

田中さんの考えは次のとおりだ。——東京大学や京都大学のような一流の大学を出れば普通良い会社に入れるから、一男には日本の良い大学を出てほしいものだ。日本では、小さい時から子供によく勉強させないと、一流の大学に入学するのはほとんど無理だと言ってもいいほどだ。一男の場合、日本の学校で勉強していないという不利な点がある上に、アメリカでの生活が長く、日本語も少し忘れてきているようなので、日本に帰って高校に入り、一生懸命入学試験のための勉強をしてもらいたい——と考えている。

しかし、一男君は田中さんと全く逆の考えを持っている。——まず、自分は今アメリカの生活に満足している。友達もたくさんできたし、学校も好きだから、これからずっとアメリカで暮らしていきたい。又、お父さんを見てもわかるように、日本人はいつも仕事ばかりしていて、何のために生きているのかわからない。日本の一流大学を出て良い会社に入っても、仕事ばかりしているのだったらつまらない。自分はそういう人間になりたくない。だから、東京大学などにぜひ入りたいとは思わない。できたら、アメリ